

令和7年度「志教育」年間指導計画

宮城県白石工業高等学校

3つの視点				かわる	もとめる	はたす		かわる	もとめる	はたす		かわる	もとめる	はたす		かわる	もとめる	はたす				
各教科指導目標	国語	○	○		地理歴史	○	○		公民		○	○	数学	○	○		理科	○	○			
	1. 自分の考えを持ち論理的に述べる能力、目的や場面などに応じて的確に対応する能力、互いの立場や考え方を尊重し、言葉で伝え合う力を育成する。 2. ことばに対する興味・関心を持たせ、社会人として必要とされる言語能力を育成する。				1. 日本史・世界史ともに生徒の身近な事象を紹介することで興味関心を持ち調査・考察する力を育成する。 2. 現代に起きている世界の諸問題に日常的に意識を持たせ、解決しようとする意識さらには解決に向けての力を育成する。				1. 現代社会の諸課題について興味・関心をもち、その原因・解決方法について生徒に理解させる。また、この現代社会のなかで「私はどのように生きていくか」という問いを主体的に考える力を養うようにする。				1. 合意形成のもと、授業を進めることで、よりよい問題解決をするための見方・考え方や態度を育てる。 2. 他者との合意形成の中で、自分がより納得できる考え方を探すことで、よりよく考えるための過程を経験させる。				1. 自然に対する関心や探求心を高め、自然の事物・現象について理解を深める。 2. 観察・実験などを行い科学的に探究する能力と態度を育てる。 3. 科学的な自然観（科学と自然と人間、それぞれの理想的な関わり方）を育てる。					
	保健体育	○	○		芸術	○	○		外国語	○	○		家庭		○	○	機械	○		○		
	1. 習熟度別学習の中における個に応じた指導の確立を図る。 2. 基礎体力の向上と健康の保持増進を図る。 3. 健康安全に配慮して授業を展開する。 4. ルールやマナーを尊重することを理解させ、規範意識を育てる。				1. 音楽の基礎的・基本的知識を確実にし、意欲を持って表現活動に取り組む。 2. 芸術に対して真摯に接し、様々なジャンルの音楽を鑑賞する。				1. 英語学習に対して生徒の学習意欲を向上させる。 2. 外国やそこに住む人々について、また現在の国際情勢にも関心を持たせる。 3. 実用英語検定・リスニング英語検定の資格取得を目指し積極的に学習に取り組ませる。 4. 英語を使つての授業を心がける。				1. 社会人として生活に必要な知識と技術を習得させ、男女が協力して家庭や地域の生活をつくっていく能力と実践的な態度を育てる。 2. 家庭科技術検定試験（被服製作・食物調理）や各種コンクールへ積極的に取り組ませる。				1. 提出物の期日を守ることで望ましい学習態度の定着を図る。 2. あいさつや身だしなみがしつかりできるように努め、インターンシップ・進路活動の充実を図る。 3. 整理整頓や清掃活動を積極的に実践することで、安全作業への配慮と施設設備の有効活用を図る。 4. 資格取得の推進と身に付けた技能を活かすことで、諸活動の活性化を図る。					
	電気	○	○		建築	○		○	工業化学	○	○		設備工業	○	○							
	1. 学習指導、生徒指導、進路指導の充実を図る。 2. 資格取得を推進し、意欲的な学習態度を養う。 3. 実習での整理整頓と安全第一の意識を養う。				1. 基礎学力の向上と充実を図りながら、学習に対する意欲を高める 2. 自身の特性を理解しながら進路について探求し、選択できる能力を身に付けさせる。 3. 資格・検定試験について、合格率の向上を目指すとともに、各種コンテストにも積極的に取り組む。 4. 整理整頓や清掃活動を徹底させ、あわせて安全教育の充実を図る。				1. 基本的生活習慣の定着を図る。 2. 生徒が自ら考え行動することに力点をおいた教科指導を行う。 3. 自主的学習の定着を図る（資格取得指導、週末課題等の実施）。 4. 自己理解、社会理解に向けた指導を行う。（インターンシップの充実）。 5. 安全教育の充実を図る。				1. 基礎学力の向上を図り、専門科目を理解する意欲を高める。 2. 希望進路実現への取組みを充実させる。 3. 各種資格・検定試験に積極的に取組めるよう指導する。 4. 生徒への生活指導を通して、社会人としての礼儀正しい生活態度を身に付けさせる。 5. 安全環境を整え、実習での安全意識を身に付けさせる。									
各学年 年間指導目標及び共通重点指導内容																3つの視点				かわる	もとめる	はたす
1年	1. 高校生としての自覚を持ち、基本的生活習慣を確立させて心身の健康を図る。また、規範意識を高めさせるよう指導する。 2. 規律正しい学習習慣を身に付け、実社会に役立つ専門性と教養を身に付けさせる。 3. ものを大切にする「ものづくり」の基本精神を根付かせ、自己及び他者理解を深めさせる。 2. 中堅学年としての自覚を持たせつつ規律ある生活を送らせる。 2. 学習習慣を定着させ、実社会で役立つ専門性と教養を身に付けさせる。 3. 自主自律の精神を育み、早期に具体的な進路目標を持たせる。 3. 最高学年としての自覚を持たせ、進路ガイダンスやLHR等を通して、就職希望者には社会人のあり方を考えさせ、進学希望者には将来を見据えた進学先の決定をさせる。 2. 自主・自律の態度育成と個性の伸長に努めながら、組織の一員としての自覚を持たせ、集団の中で円滑な人間関係を築く。 3. 目標とする進路を達成すことに止まらず、卒業後意欲的な生活を送れるよう、最後までやりきる姿勢を身に付けさせる。								共通重点指導内容	1. AIMS運動の展開 基本的な生活習慣の確立・徹底				◎	○	◎						
2. 学力向上・専門知識・技術の習得 ○学習習慣の定着 ○有益な資格取得											○	○										
3. 産・学・官連携型教育 ○インターンシップ ○市民開放講座 ○高大連携接続事業 ○出前授業										◎		◎										
指導内容					ねらい					教科指導等			実施時期及び時数		かわる	もとめる	はたす					
通年	生徒総会				集団の一員として、よりよい学校づくりに参画する。					特別活動			4月・10月 4時間		○	◎	◎					
	体育大会				運動に親しみ、責任感や連帯感の涵養を図る。					特別活動			7月2日間		◎	○	◎					
	白工祭				日頃の活動成果を、様々な場面で総合的に発表する。					特別活動			10月2日間		◎	○	◎					
	地域連携				地域行事に参加させ、社会の一員であることを自覚させる。					特別活動			4月～3月		◎	○	◎					
1年	新入生オリエンテーション				本校の教育目標の理解とAIMS運動の実践を促し、規範意識を高める。					特別活動			4月2日間		◎	○	◎					
	保健講話				性感染症について理解させ、予防の意識を育てる。					特別活動			7月1時間		◎	○						
	進路適性検査				自己理解を深めると共に、自己の生き方を探求させる。					特別活動			11月1時間		○	◎	○					
	進路ガイダンス				具体的な説明を聞く事で、進路意識の高揚を図る。					特別活動			11月1時間		○	○						
	進路講話				将来希望する進路について理解を深めさせる。					特別活動			1月1時間		○	○						
2年	進路適性検査				自己を理解し、自らの生き方を探究する。					特別活動			5月1時間		○	◎						
	進路ガイダンス				具体的な進路決定について、進路意識の高揚を図る。					特別活動			7月1時間		○	○						
	進路講話				将来希望する具体的な進路について、理解を深める。					特別活動			1月1時間		○	○						
	作文模試				進路実現に向けて、文章力を高める。					特別活動			1月1時間			○	◎					
	保健講話				薬物乱用について理解する。					特別活動			2月1時間		◎	○						
3年	進路ガイダンス				進路実現のために、進路意識の明確化を図る。					特別活動			5月2時間		○	○						
	進路達成セミナー（進学・就職）				民間活力を利用し、就職意欲の向上を図る。					特別活動			8月2時間		◎	○						
	保健講話				メンタルヘルスについて理解する。					特別活動			1月1時間		◎	○						
	ライフプランを考える				人生設計を具体的に考える。					特別活動			1月、2月			○	○					
	フォローアップセミナー				社会人として、基本的なマナーや知識を身につける。					特別活動			2月2時間			○	◎					